



2026年 名峰登山

憧れのあの山に登ろう♪

イエローレベル

歩く楽しみ／健康と気づき

グリーンレベル

歩くから登るへ／安全と基礎

ブルーレベル

登るを深める／技術と判断

登りたかったあの山が、もっと身近に！

「いつか」を「今年」に変える、一生モノの景色へ。

厳選の5ルートがあなたを待っています。

【担当ガイド1-2名】太田 森 馬場 中辻

公社) 日本山岳ガイド協会 登山ガイドステージⅡ



6/11-14(木-日)

利尻山 <北海道>

集合 6/11 10:30 新千歳空港
解散 6/14 15時頃 同場所

1日目 利尻山登山 ○標高差1600M

歩行 約12km/11.5時間

2日目 礼文島トレッキング

歩行 約6km/4.5時間

3日目 利尻島内観光<午前中・レンタカー利用>

日本百名山最北端の利尻山登山と約300種類もの高山植物が咲き誇る礼文島ハイキング＆観光含む3泊4日

ガイド料 ¥62,000

<2~8名まで>

現地経費 ¥90,000~110,000(注1・2)

7/3-5(金-日)

赤岳 <南八ヶ岳>

集合 7/3 10:40 JR茅野駅
解散 7/5 14:30頃 同場所

1日目 茅野駅→赤岳山荘→北沢→赤岳鉱泉

歩行 約4km/3時間

2日目 赤岳鉱泉→硫黄岳→横岳→赤岳→赤岳頂上山荘

歩行 約5.5km/6時間

3日目 山荘→文三郎尾根→行者小屋→南沢→赤岳山荘→茅野駅

歩行 約5.5km/3.5時間

南八ヶ岳のシンボル・八ヶ岳最高峰の山頂<2,899m>からは雄大な眺望

ガイド料 ¥45,000

<3~6名まで>

現地経費 ¥38,000~43,000(注1)

8/8-11(土-火)

奥穂高岳 <北アルプス>

集合 8/8 10:30 JR高山駅
解散 8/11 13時頃 同場所

1日目 高山駅→上高地バスターミナル→明神→横尾山荘

歩行 約10km/3.5時間

2日目 山荘→本谷橋→涸沢→ザイテングラート→奥穂高岳→穂高岳山荘

歩行 約6.5km/3時間

3日目 穂高岳山荘→涸沢→本谷橋→横尾→徳澤園

歩行 約17km/8時間

4日目 徳澤園→上高地バスターミナル

歩行 約17km/8時間

静かな森や急な岩稜を進み、穂高連峰の壮大なスケールの眺望・北アルプス最高峰<3,190m>

ガイド料 ¥50,000

<3~6名まで>

現地経費 ¥50,000(注1)

9/4-6(金-日)

鳳凰三山 <南アルプス>

集合 9/4 11:45 JR静岡駅
解散 9/6 16:30 同場所

1日目 静岡駅→(車)→青木鉱泉

歩行 約7km/9時間

2日目 青木鉱泉→鳳凰小屋→地蔵岳→鳳凰小屋

歩行 約9km/7.5時間

3日目 凤凰小屋→観音岳→薬師岳→青木鉱泉→(車)→静岡駅

歩行 約17km/8時間

アルプスのピーチのような白砂とハイマツの緑のコントラスト、地蔵岳山頂の岩峰、多彩な魅力で初め

ての南アルプスにびったり

ガイド料 ¥45,000

<3~6名まで>

現地経費 ¥30,000~40,000(注1)

11/6-8(金-日)

由布岳 <大分県>

集合 11/6 18:30 南港
解散 11/8 7:30 同場所

1日目 南港船中泊

2日目 由布岳正面登山口→合野越→由布岳→由布岳正面登山口→湯布院 (散策)-船中泊

歩行 約7km/7時間

往復船泊さんふらわあで行く3日間、湯布院での散策も楽しめます

ガイド料 ¥30,000

<3~8名まで>

現地経費 ¥10,000(注1・2)

注1…現地経費に含まれるのは、お客様の宿泊費、現地交通費、ガイドの宿泊費と現地交通費等を人数割りした額

注2…往復の航空券、船代は別途お客様自身でご購入いただきます

注3…天候や参加者の状況等により、行程の変更や山頂まで行けない場合があります。担当ガイドに従ってください

各企画の詳細はタイトルをクリックしてリンク先をご確認ください

基本装備

登山靴、靴下、インナー上下(綿不可)、ミッドウエア(夏は速乾性、冬は保温性あるもの)、防寒着(場合によりレインウェアで代用、薄手の羽織る物、フリース、薄手ダウンなど)、レインウエア上下、帽子(日除け帽子はつば短めがよい、寒い時は薄手ニット帽子)、手袋(薄手、場合により軍手でもよい)、場合によりサングラスや日焼け止め、バックパック(30-40L)、行動食(昼食含む)、飲料、ヘッドランプ、地図(アプリ可)、

健康保険証、財布貴重品、携帯電話(予備バッテリー)、メガネやコンタクトの方は予備、

あればファーストエイドキット(絆創膏、テーピング、レスキューシート、ナイフ、笛、常備薬)、

携帯トイレセット、着替え、筆記用具、必要に応じて往復時の衣類や靴、

赤岳は下山後に入浴立ち寄り予定のため入浴セット

奥穂岳はヘルメット、簡易ハーネス+安全環付カラビナが必要<レンタル可 各1,000円>

